

(株)飛驒ダイカスト

飛驒市・金属部品製造業

平成25年度
認定

子育てや地域活動のための有給休暇取得奨励や、産休・育休明けの正社員登用など、従業員が仕事にやりがいを持ち、その能力を最大限に発揮できる職場づくりに努めている。

従業員数／男性29名 女性31名 計60名 ※平成28年3月1日現在

産休明けに正社員で登用

高度なアルミニウム鑄造技術で、カーエアコンやワイパーなどの自動車部品を製造する飛驒ダイカスト。社員60人のうち半分が女性で、体力が必要な鑄造部門を除いた製品の加工、検査、管理などの適材部署に配置。有給休暇取得の奨励や、産休・育休明けの正社員登用など、

女性が働きやすい職場づくりに努めている。
会社が子育て支援を手厚くすれば、コストがかかるが、渡邊正憲社長は「社員の士気向上とスキルアップが図られ、不良品の発生率もゼロに近くなった。明るい職場環境や人材確保という面でもメリットの方が大きい」と語る。

2度の育児休暇を取得、職場に復帰した間所愛佳さんは「当時はパートだったので出産を機に会社をやめようと思ったが、正社員として再雇用してもらった。職場の皆さんからも温かく迎えてもらい、本来にありがたかった」と話す。間所さんは現在、短時間勤務制度を利用して二人の子育てと仕事を両立している。

2015年には企業内家庭教育研修会を実施。子育て中の社員やこれから親になる若い従業員に



女性社員とコミュニケーションを図る渡邊正憲社長(右)。

子育てと仕事の両立のコツや家庭でのコミュニケーションの重要性などをアドバイスし交流を深めている。

渡邊社長は「飛驒地域では三世代同居の所帯が多いせいか、男性が育児休暇を取得した事例はまだない。しかし、今後は年老いた親の介護が課題となる。子育て支援と合わせ、介護もバックアップしていきたい」としている。



育児休暇取得後、パートから正社員として職場復帰した間所愛佳さん。